

各資格・検定試験とCEFRとの対照表

文部科学省（平成30年3月）

CEFR	ケンブリッジ 英語検定	実用英語技能検定 1級-3級	GTEC Advanced Basic Core CBT	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R/ TOEIC S&W
C2	230 200 <small>(230)</small> <small>(210)</small>			9.0 8.5				
C1	199 180 <small>(190)</small>	3299 2600 <small>(3299)</small>	1400 1350 <small>(1400)</small>	8.0 7.0	400 375	800	120 95	1990 1845
B2	179 160 <small>(170)</small>	2599 2300 <small>(2599)</small>	1349 1190 <small>(1280)</small>	6.5 5.5	374 309	795 600	94 72	1840 1560
B1	159 140 <small>(150)</small>	2299 1950 <small>(2299)</small>	1189 960 <small>(1080)</small>	5.0 4.0	308 225	595 420	71 42	1555 1150
A2	139 120 <small>(120)</small>	1949 1700 <small>(1949)</small>	959 690 <small>(840)</small>		224 135	415 235		1145 625
A1	119 100 <small>(100)</small>	1699 1400 <small>(1699)</small>	689 270 <small>(270)</small>					620 320

は各級合格スコア

※括弧内の数値は、各試験におけるCEFRとの対象関係として測定できる能力の範囲の上限と下限

○ 表中の数値は各資格・検定試験の定める試験結果のスコアを指す。スコアの記載がない欄は、各資格・検定試験において当該欄に対応する能力を有していると認定できないことを意味する。

※ ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定及びGTECは複数の試験から構成されており、それぞれの試験がCEFRとの対照関係として測定できる能力の範囲が定められている。当該範囲を下回った場合にはCEFRの判定は行われず、当該範囲を上回った場合には当該範囲の上限に位置付けられているCEFRの判定が行われる。

※ TOEIC L&R/ TOEIC S&Wについては、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定する。

※ 障害等のある受検生について、一部技能を免除する場合等があるが、そうした場合のCEFRとの対照関係については、各資格・検定試験実施主体において公表予定。